



亀中だより

No.38 令和5年1月20日 文責：岡田



For The Students!

ご意見を真摯に受け止めて、業務改善に取り組みます。

年末に行った学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。学校ではアンケートの集約をもとに今年度の学校教育活動の振り返りを行っています。学校経営方針に掲げた重点目標ごとにアンケート結果等を指標としつつ自己評価し、学校運営協議会でその学校自己評価について関係者評価をしていただくことも予定しております。まずは、アンケート集計結果をみなさまにもご報告させていただきますので、ご覧ください。(裏面参照)

生徒、保護者のみなさんの結果では、5%以上の大きな改善には至らないものの、たくさんの項目で昨年よりも改善が図られたと考えられるご回答をいただきました。ただし、一つひとつの項目へのご意見を真摯に受け止めて、今年度の取組の成果と課題を明らかにしながら、今後の教育活動の改善に取り組んでいきます。今後も保護者、地域のみなさまの声を大切にするとともに、その期待に応えられるよう努めていきますので、どうぞよろしく願いいたします。

高校入試が始まりました！

3学期が始まりすぐさま行われた第5回実力テストに加え、1月16日、17日には学年末テストも行いました。そしていよいよ高校入試も始まっています。1月中旬より私立高校の受験が行われており、いよいよ2月2日からは県立高校前期選抜も開始されます。

受検(験)には必ず結果があります。前期選抜全日制課程の志願者数は定員の2倍以上となることもめずらしくありません。いかなる結果になろうとも悔いを残すことのないよう、今の努力を大切にしてください。



入試に際しては、テスト勉強が基本となるものの、前期選抜等では面接や作文も大切になってきます。面接や作文は学校でも練習に取り組んでいますが、基本は、「なぜその学校を選んだのか」「そこで自分はどうしたいのか」がしっかりと話せること、書けることが必要です。しかもそれはその時だけのものであってはいけません。面接、作文という機会を通して、自分の目的、目標をはっきりとさせ、自分がどうなりたいのかをクリアにおきましょう。また面接での立ち居振る舞いは、日常と同じものであってほしいものです。その場だけを取り繕うものではなく、日ごろのあなたの姿が、その場にふさわしいものとなるよう努めてください。

入試には体力も必要です。健康には十分注意して、一日一日を大切にしていきましょう！



野津ほのかさん 全国大会第1位！

12月26日に広島県福山市で開催された「第16回ベータン音楽コンクール全国大会」ピアノ自由曲中学生の部で、本校2年生野津ほのかさんが第1位となりました。全国大会での第1位、とても素晴らしく、誇らしいことですね。野津さんは3歳からピアノを始めて、今は毎日の自宅練習のほか週3回程度のレッスンをこなしているそうです。地道な取り組みで培った力が、この素晴らしい結果となっています。おめでとう！

<見出し> ベータン音楽協会公式サイトより